

北区 区域まちづくり事業 効果検証シート							
事業名称				実施主体			
ブックスタート事業「はじめての絵本」				企画総務課・北保健センター・北図書館			
事業目的		事業内容		活動指標	R4	R5	R6
乳児と保護者に絵本を配布し、読み聞かせを実施することで、親子が触れあうきっかけを提供する。		①北保健センターで行われる4か月児健診時(月2回実施)に北図書館で選定した絵本を配布する。 ②北保健センターが主催する事業の実施機会を活用し、ボランティアによる絵本の読み聞かせを実施する。		絵本の配布数	1,361冊	1,276冊	1,225冊
①妥当性		②協働の視点		③インパクト		④効率性	
○	乳児とその保護者に絵本に触れる機会を提供し、ボランティア団体による読み聞かせを実施することで、親子の絆の深まりや子育て支援に寄与している。北区みんなのまちビジョンに掲げた「みんなで関わる子育ての街」の実現につながる事業であるため、実施の妥当性は高い。	○	北図書館を拠点として活動するボランティア団体と連携して事業を実施している。	○	絵本の配布にあわせて、読み聞かせの際に使用する絵本を、同日に実施している「子どもの歯相談室」に沿った内容(歯みがきに関する絵本)とすることで、歯の健康に関する啓発を行っている。また、ボランティア団体から他の読み聞かせ会への参加を促すことで、親子が本に親しむきっかけを提供できている。	○	北区に住所を有する乳児及びその保護者が対象の4か月児健診の機会を活用することで、対象者に効果的にアプローチできている。
⑤自立発展性		総合評価					
△	絵本など配布物の準備は区役所が実施している。読み聞かせはボランティア団体に主体的に実施いただいており、参加者が絵本の魅力にふれ、他の読み聞かせ会にも参加するきっかけとなっている。	○	本事業によって、こどもの心(情緒・想像力・創造力)を育み、親子の絆を深め、保護者に親子の触れ合いの大切さを感じてもらうことに役立っていると考える。 また、子育て世帯が多い北区においては、特に効果的な事業である。				
今後の方向性(課題、改善提案等)							
拡充 継続 見直し 廃止	絵本の配布・読み聞かせを通じて親子の触れ合いや子育ての喜びを感じてもらうことに寄与しており、事業を継続させていく必要があるものとする。 また、単に絵本を配布するだけでなく、4か月児健診が北区に住所を有する乳児とその保護者との効果的なタッチポイントであるという性質に着目し、様々な情報提供の場として活用を図る。						